

基礎看護学実習 I

科目到達目標: 1.看護の対象者とのかかわりを通して、健康、生活、環境について学び、生活者である人間の生活過程について理解を深める
2.看護実践場面の体験を通して、看護の基本的機能(コミュニケーション、安全・安楽、倫理)について理解を深める

科目責任者(所属): 深田 美香 (基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード			
1・2	10/6(金)	1・2	111 ATU1・2・5~10	オリエンテーション 臨地実習の心構え	深田 美香 笠城 典子 粟納 由記子 奥田 玲子 山本 陽子 青戸 春香	基礎看護学	実習の目的, 内容, 方法について理解する	目的, 内容, 方法, 主体的学習態度, 学習課題			
3・4	10/13(金)	1・2	111 ATU1・2・5~10	鳥取大学医学部附属病院の概要と看護部の理念			附属病院の概要、看護部の理念等について知る				
5・6	10/20(金)	1・2	ATU1・2・5~10	病棟オリエンテーション/看護の基本的機能			病棟の概要を知る 自己の学習課題を明確にする				
7・8	10/26(木)	3・4	111, ATU8~10 基礎看護学実習室	健康・生活・環境/生活過程/看護の基本的機能			基礎看護学	看護の対象者とのかかわりを通して、健康、生活、環境について学び、生活者である人間の生活過程について理解を深める 看護実践場面の体験を通して、コミュニケーション、安全・安楽、倫理の基本的機能について理解を深める	健康、健康観、生活行動、生活環境、療養環境、物理的環境、人的環境、コミュニケーション、安全・安楽、倫理、看護の基本的機能、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション力		
9・10	10/27(金)	1・2	ATU1・2・5~10	健康・生活・環境/生活過程/看護の基本的機能							
11・12	11/1(水)	1・4	湖山	家庭訪問(健康・生活・環境/生活過程)							
13・14	11/9(木)	3・4	131, ATU8~10 基礎看護学実習室	学外施設(健康・生活・環境)							
15・16	11/10(金)	1・2	ATU1・2・5~10	健康・生活・環境/生活過程/看護の基本的機能							
17・18	11/17(金)	1・2	ATU1・2・5~10	健康・生活・環境/生活過程/看護の基本的機能							
19・20	12/8(金)	1・2	ATU1・2・5~10	健康・生活・環境/生活過程/看護の基本的機能							
21・22	12/15(金)	1・2	ATU1・2・5~10	健康・生活・環境/生活過程/看護の基本的機能							
23・24	12/22(金)	1・2	111	学習内容の共有と討議						実習での学びを共有し、自己の実習での学びを深める	健康、生活、環境、価値観、生活過程、思考、分析、統合、協調、表現、プレゼンテーション力

教育グランドデザインとの関連: 2,3,4,5,6,7

学位授与の方針との関連: 1,2,3,4

評価: 実習目標の到達度について、到達目標1は30点、到達目標2は30点、レポート40点で評価する。

その他: 看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない

麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の抗体価の確認あるいはワクチン接種が終了していないと受講できない